

編集後記

新緑が色増す時期になりました。5月号は、鮮やかな緑と遠くの山肌の残雪を車窓から眺めるといった旅愁に想像を膨らませる鉄道旅行ファンのみならず、鉄ちゃんにも一読いただきたい鉄道特集号です。鉄道駅舎建設・改良工事、高架、橋梁、トンネル、アンダーパス、海外の地下鉄の施工、また1世紀以上昔の建設施工と工用軽便鉄道の歴史、そして最新の鉄道車両のデザインと、盛りだくさんの内容で編集担当の手前味噌ではありますが、どこから読み始めても興味溢れるものばかりです。

さて、5月号の巻頭言は、社会インフラ、都市の未来、都市鉄道などがご専門の政策研究大学院大学教授で政策研究センター所長の森地 茂先生にお願いしました。世界に誇る日本の鉄道技術、サービスがまちづくりへの貢献や国際舞台への進出など期待が大きいところであるが、都市圏における課題の解消も急務である旨の提言をされています。行政情報は、駅ホームドアの設置、エレベータ、スロープ、誘導ブロックなど、鉄軌道のバリアフリーに関する国の取り組みと、我が国が誇る新幹線などの鉄道システム技術を総理指揮の下、大臣、官僚のトップセールスと官民一体となった取り組みで海外に展開し売込むという『日本再興戦略』について国土交通省鉄道局に解説していただきました。

鉄道工事には運行を止めないで施工する“ながら工事”が必須であります。技術報文では、近鉄京都駅のホーム増設とその上空にホテルを建設する工事、新潟駅における高架化工事を紹介しています。災害復旧工事として、三陸鉄道北リアス線の復旧で採用された補強盛土一体橋梁工法と豪雨で

崩落した豊肥本線のトンネル復旧工事の報告。海外工事では、台湾で初のDOT工法による地下鉄シールドトンネル工事とシンガポールの地下鉄トンネル建設における圧気作業の施工報告を掲載しています。その他、都市鉄道トンネルや施設、アンダーパスの施工などの報告を掲載しています。九州新幹線長崎ルートの施工、15年3月に金沢までの運行が予定されている北陸新幹線工事や北海道新幹線工事の加速化、また都心部と郊外との広域鉄道ネットワークの形成、そして東京オリンピック・パラリンピックを見据えたスポーツ、芸術イベント会場周辺の公共交通の環境整備など鉄道建設整備に期待が高まっています。それら期待が高い案件を中心に技術報文を企画いたしました。いずれの事案も基本構想や工事施工を発表できる段階ではなく、時期尚早ということで執筆を辞退される例もありました。またの機会に、ぜひ執筆していただければと思います。

工事施工報告ではありませんが、工用の軽便軌条の歴史について読み物を投稿いただきました。「交流の広場」では、鉄道車両のデザインについてメーカーに勤務されておられ、車輻デザインについての著作もある南井様に執筆いただきました。鉄道ファンには垂涎の読み物となっています。

本特集により、鉄道建設技術という「ものづくり」が産業の発展を牽引し、国内外のたくさんの人々の生活の利便性に繋がっている状況を皆さんに届けることができ、またものづくりに貢献する読者の皆さんの参考になれば幸いです。

お忙しい中、快く執筆依頼を引き受け、寄稿していただいた皆様はこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

(伊藤・安川)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	橋元 和男
本田 宜史	渡邊 和夫

編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

編集委員

吉田 潔	国土交通省
三浦 弘喜	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
立石 洋二	大成建設(株)
藤内 隆	清水建設(株)
赤井 亮太	(株)大林組
久保 隆道	(株)中工務店
安川 良博	(株)熊谷組
川西 健之	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
岡本 直樹	山崎建設(株)
太田 順子	コマツ
大塚 清伸	キャタピラー・ジャパン(株)
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
和田 一知	(株)KCM
江本 平	範多機械(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

6月号「インフラ特集」予告

- ・交通政策を総合的かつ計画的に推進するための枠組みを構築
- ・開放型シールドを採用したURUP工法の施工実績
- ・舗装を85cm削って道路を切り替え - 外環道京葉ジャンクション建設工事
- ・局面切羽で低強度地山の全断面掘削に挑戦 中部横断自動車道八之尻トンネル
- ・高水圧下で曲線パイプルーフを利用した地下接続工 (Uターン路) の同時施工
- ・OFFランプにおける鋼製連壁の施工 東関東自動車道谷津船橋インターチェンジ工事
- ・立て坑7本を上向きシールドで掘る
- ・月面のメガソーラー発電 月太陽発電「ルナリング」構想
- ・メガソーラー発電によるmmGPSを利用したソーラーパネル設置レベル施工法
- ・浮体式の風力発電設備、千葉港から福島県沖へ航
- ・国内初の着床式洋上風力発電設備が運転開始

建設機械施工

第66巻第5号(2014年5月号)(通巻771号)

Vol.66 No.5 May 2014

2014(平成26)年5月20日印刷

2014(平成26)年5月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	〒980-0802 仙台市青葉区二丁目16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10	電話 (052) 962-2394
関西支	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30	電話 (092) 436-3322

本誌上への
の広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中